

## 三木特産工業技術研究会 平成19年度9月例会レポート

月 日：平成19年9月21日

場 所：三木市教育センター

講 師：(有)エヌ・エヌ・エー・テnderサービス代表取締役 佐藤元相 氏



このたびの9月例会は(有)エヌ・エヌ・エー・テnderサービス代表取締役の佐藤元相（さとうもとし）氏に、ものづくりの基本の考え方や、自社の商品をどの様にすれば世界ブランドへ導けるか、など、氏の体験をもとに盛りだくさんの話を紹介していただきました。大阪生野は東大阪市とならび、ものづくりが盛んなまちです。このまちで1997年に異業種交流グループ「フォーラム・アイ」が立ち上がりました。中国の台頭など危機感が発端となりました。このグループは、「大阪生野を日本のミラノに！」が合い言葉です。会員と朝の喫茶店でサンドイッチを食べながら、付加価値が高いとは何やねん、もう一歩進んだ商品とは何やねん、どうすればお客が喜ぶねん、といったことなど、仲間同士で雑談をしながらも知恵を出しあい、検討をし続けているとのことでした。このことが地域の活性化の一番の原動力になっているようでした。

小さな町工場の世界ブランドへの挑戦は、「イタリアミラノの中小企業に学ぶ」、このことに重点がおかれています。伝統技法を活かしつつ、魅力あるデザインを付加する。これによってお客を絞り込み、商品開発する。そして、これを発信していく戦略がミラノの中小企業にあることを知りました。例会では、一つの商品を対象にどの様にすれば儲かる商品になるかなど数グループに分かれ、フリートーキングしました。一人では思いつかない案が数々発表され、大勢で話し合う素晴らしさをあらためて知らされました。

